活動成果報告書

令和3年度(第25回)「チョダ地域保健推進賞」

活動テーマ

集団健診受診者に対する健診結果説明会について

グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 茨木市 健康づくり課 健康増進係

勤務先: 茨木市役所

所 属:健康医療部 健康づくり課

所在地:〒567-0031

大阪府茨木市春日3-13-5

TEL: 072-625-6685 FAX: 072-625-6979



◇活動方針

令和元年度の KDB データによると、国保被保険者のうち要介護認定者は 2.8%。医療の状況を見ると、 そのうち男性 46.0%、女性 32.0%に脳血管疾患があり、介護度が重度になるほど割合は高くなっている。 また、そのうち約 80%が高血圧を併せ持っている。

健診結果では、男性 27.9%、女性 22.7%の人に高血圧があり、このうち男性で 60%以上、女性で 30%以上が肥満を併せ持っている。肥満は高血圧の大きな原因の一つであり、肥満の予防が高血圧の予防につながり、高血圧を予防することが、脳血管疾患の予防となり、介護予防につながると考える。

肥満と高血圧の予防が当市の健康課題であり、その実施可能な場として、結果説明会を設けている。

◇活動内容とその成果

保健医療センターでの特定健診受診者に対して、健診結果配布時に保健師・管理栄養士による健診結果説明・保健指導を実施している。休日も実施し、平日の来所が困難な主に若年層にも対応している。

目的:特定保健指導や重症化予防等の保健指導対象者には疾病の重症化予防についての知識を、まだ保健指導対象ではない人には早期に生活習慣病の予防の必要性を直接伝える機会を確保する。

目標:結果説明会で生活習慣病の予防と重症化予防を多くの住民に直接実施することにより、住民が疾病予防の必要性を理解し、疾病を予防し、最後まで自立した生活を送ることができるよう支援。健康康寿命の延伸と社会保障制度が健全に継続できることを最終目標とする。

活動成果報告書

Û

DARKE

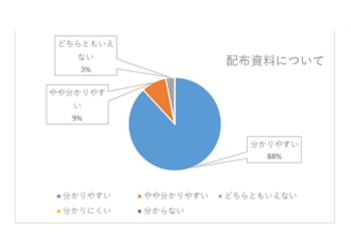
健診結果から今の自分の体を知る

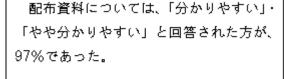
内閣指統の書稿

成果:令和3年度の健診結果説明会は、2月末時 点で23回実施し、参加者は830人

> (47.8%)であった。そのうち、重症化予防を実施した人は59人、特定保健指導を 実施した人は220人で、重症化予防が 65.8%、特定保健指導が80.7%と高い実 施率になっている。

> 結果説明会では疾病予防の必要性が理解できるよう、参加者全員に構造図を使用している。健診結果から現在、自分の体に起こっている状態やその機序を分かりやすく説明できるような保健指導を心がけている。令和4年1月から2月に健診結果説明会の参加者(実人数121人)にアンケートを実施した。その結果は次のとおりである。





OF#0 ----

Dere

Dura

DROB

048 NOVE

No ances

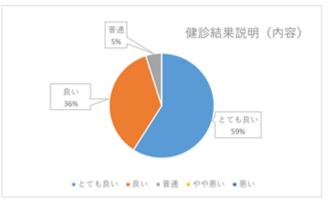
es be. semienten

新京保性登組企業推察

Dane Dane

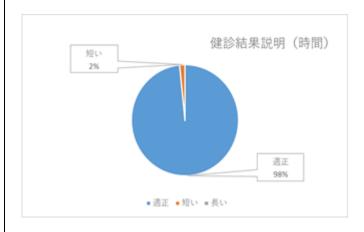
Des Dex -ve

:



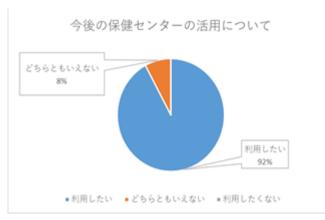
経年比較や高血圧・高血糖・脂質異常に ついては身体の中で起こっている機序を分か りやすく伝えるための資料を必要に応じて追加 し説明している。「とても良い」・「良い」 と 回答された方は 95%であった。

活動成果報告書



健診結果説明会は1回あたり約40人程 度参加され、一人あたり平均15~30分程 度を実施している。

「適正」と回答された方が 98%であった。



健診結果説明会をきっかけに、自身の健康づくりのために保健センターが活用できることをより知ってもらいたいと考え、 案内周知している。

「利用したい」と回答された方が 92%であった。

◇今後の計画

アンケート結果によると、内容について「とても良い」「良い」と回答された方は95%であり、結果 説明会の参加者には比較的高い評価が得られている。その後の行動変容や健診結果の改善状況の評価に ついては現在できていないが、今後データヘルス計画等で経過を確認していく予定である。また、対象 は集団健診の受診者のみであるため、今後は、個別健診受診者にも対応できるように検討していきたい。 そして、質の高い保健指導を住民に提供すると共に、住民にとってより利便性の良い場所・時間帯に 実施し、地域への健康づくりの展開を目指していく。